

「岩手県スポーツ推進計画」の概要

策定趣旨

- (1) 国において、2017年3月に第2期スポーツ基本計画を策定
- (2) 2016年に本県で開催した希望郷いわて国体・いわて大会のレガシーの継承
- (3) 2019年RWC釜石開催、2020年東京オリンピック・パラ大会開催を控え、県民のスポーツ機運の高まり

スポーツの推進により、県民の幸福で豊かな暮らしが実現するよう、県民をはじめ市町村やスポーツ関係団体等と連携・協働し、県が総合的かつ計画的に取り組む施策を示すもの

計画の位置付け

- (1) 「いわて県民計画（2019～2028）」に示している目標や取組等を具体化する個別計画
- (2) スポーツ基本法第10条に基づく「地方スポーツ推進計画」

計画期間

2019年度から2023年度(5年間)



目指す姿

スポーツの推進による県民誰もが健やかで輝く岩手の創造



1 ライフステージに応じて楽しむ生涯スポーツの推進

若年期から高齢期まで、生涯を通じてスポーツを楽しむことができる環境が整い、県民誰もがスポーツを「する」「みる」「ささえれる」といった様々な形でスポーツに参画し、スポーツを楽しみ、スポーツにより喜びを得ることで、いきいきとした生活を送ることを目指します。

主な取組内容

(1) スポーツ参画人口の拡大

- ①スポーツを楽しむ機会の充実
- ②総合型地域スポーツクラブの充実
- ③スポーツを通じた健康増進

(2) 子どものスポーツ機会の充実

- ①学校体育の充実
- ②運動部活動の充実
- ③地域における子どものスポーツ機会の充実

(3) 成人のスポーツ機会の充実

- ①働く世代のスポーツ参画人口の拡大
- ②高齢者のスポーツ参画機会の充実

(4) スポーツに関わる多様な人材の確保・育成

- ①地域スポーツを支える人材の育成
- ②スポーツボランティアの養成の促進
- ③スポーツ団体の組織・連携体制の強化
- ④スポーツ功労者の表彰の実施

(5) スポーツを楽しむ環境の整備

- ①県有スポーツ施設のストックの適正化
- ②地域スポーツ資源の有効活用・利用促進

2 共生社会型スポーツの推進

スポーツの推進により障がい者・高齢者等の配慮が必要な人々の社会参加が進み、障がいのある人もない人も、性別や年齢に関わらず、共にスポーツを楽しむ機会が拡大するとともに、スポーツにおいて女性が活躍し、県民の誰もが互いを理解・尊重しながら生きる社会の実現を目指します。

主な取組内容

(1) 障がい者スポーツの推進

- ①障がい者のスポーツ参画機会の充実
 - 障がい者スポーツ教室・大会の開催
 - 総合型クラブの受入態勢整備
 - 障がい者スポーツの観戦機会の拡大等
- ②障がい者がスポーツを楽しむ環境の整備
 - 障がい者スポーツ指導員の養成
 - 施設のバリアフリー化・ユニバーサルデザイン化等

(2) 高齢者スポーツの推進

- ①高齢者のスポーツ参画機会の充実（再掲）
- ②スポーツを通じた健康増進（再掲）
 - （スポーツ医・科学の知見を生かしたトレーニング指導、栄養指導の実施等）

(3) スポーツにおける女性の活躍推進

- ①女性のスポーツ参画機会の充実
 - （スポーツ教室や運動プログラムの多様化の促進等）
- ②女性がスポーツを楽しむ環境の整備

3 国際的に活躍する競技スポーツの推進

オリンピック・パラリンピック等の国際大会で活躍するトップアスリートを多数輩出することを目指します。

また、その活躍する姿により、県民が喜びと感動を味わい、スポーツのすそ野が拡大していくことをを目指します。

主な取組内容

(1) アスリートの発掘・育成

- ①次世代アスリートの発掘・育成
 - （「いわてスーパーキッズ」に対する最新のトレーニング、様々な競技体験の実施等）
- ②国内外で活躍するアスリートの育成
 - （トップアスリート・障がい者スポーツ選手の競技活動の支援等）
- ③アスリートが競技生活を継続できる環境の整備
- ④スポーツ優秀選手の表彰

(2) 競技力向上を支える人材の育成

- ①指導者の資質向上
 - （全国トップレベルの指導者招聘による実技指導を通じた資質向上等）
- ②アスリートのサポート人材の育成
 - （いわてアスレティックトレーナーの養成等）

(3) 競技力向上を支える環境の整備

- ①スポーツ医・科学、情報等を活用した支援
 - （アスレティックトレーナーの大会等への派遣等）
- ②競技団体の組織強化
 - （スポーツ・インテグリティ（誠実性・健全性・高潔性）の確保等）

4 地域を活性化させるスポーツの推進

国内外からの誘客が図られ、交流人口が拡大するとともに、県内各地にスポーツツーリズム等の国内拠点が形成されることを目指します。

また、スポーツの推進により、経済的な交流の拡大を目指します。

主な取組内容

(1) 地域の活力につながるスポーツの推進

- ①スポーツコミッショナリーやトップ・プロスポーツチームと連携した地域活性化の推進
 - （大会・合宿等の誘致
 - （スポーツアクティビティの創出・普及
 - （トップ・プロスポーツチームによるスポーツ教室の開催等）

- ②ラグビーワールドカップ2019™、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機とした人的交流の推進
 - （公認・事前キャンプの誘致
 - （ホストタウン登録等の取組促進
 - （相手国との継続的な相互交流促進等）

(2) 経済の活性化につながるスポーツの推進

- ①大規模イベントやトップ・プロスポーツと連携した市場開拓等への支援
 - （大規模スポーツイベントの誘致等）
- ②スポーツビジネスの創出・拡大
 - （産学官連携によるスポーツ関連の製品等の共同研究・開発に向けたネットワークの構築等）